

都内私立中学高等学校
学 校 長
工業科担当教諭
技術・家庭科担当教諭 殿
理科担当教諭
関係教職員

一般財団法人東京私立中学高等学校協会
会 長 近藤 彰郎
東京私学教育研究所長 清水 哲雄
専門系教科研究会委員長 西村 弘子
(共催：財団法人 東京都私学財団)

専門系教科研究会(工業)「講演会」のご案内 「宇宙へ～ロケット開発の現場から～」

季秋の候、皆様方におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて当研究会では、このたび標題の通り講演会を開催する運びとなりましたので、ご案内申し上げます。今回は、JAXA(宇宙航空研究開発機構)より岡田匡史先生をお招きし、ロケット開発や宇宙開発分野についてのご講演を頂戴できることとなりました。

当日は、ロケット開発を含めた幅広いお話をいただきます。また、堅い講演にならないよう、種々の工夫をしていただけるとのことです。きっと興味深いお話を沢山伺えるものと存じます。専門系教科研究会(工業)による企画ではございますが、教科を問わず、多くの先生方のご参加をお待ち申し上げます。

記

1. 日 時 平成22年11月15日(月) 午後5時30分～7時30分(質疑応答の時間を含む)
2. 場 所 アルカディア市ヶ谷(私学会館)会議室 千代田区九段北4-2-25 TEL 03(3261)9921(代)
3. 演 題 『宇宙へ～ロケット開発の現場から～』

講 師 おかだ まさし
岡田 匡史 先生(宇宙航空研究開発機構 チーフエンジニア・オフィス エンジニアリンググループ 長)

ご略歴

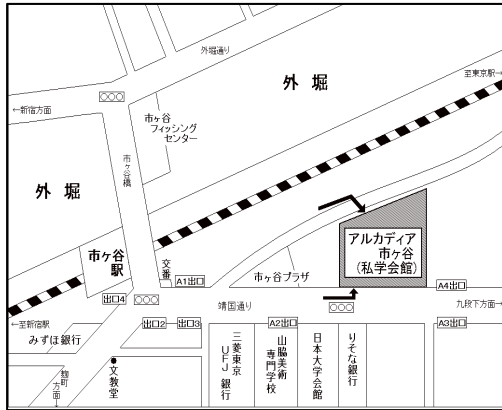
- | | |
|--|---|
| 1989.3 東京大学大学院 航空学専攻 修士課程修了 | 1998.8～1999.8 ドイツ航空宇宙センター
・将来の宇宙輸送機に関する研究 |
| 1989.4 宇宙開発事業団(NASDA) 入社 | 1999.8～ 宇宙輸送推進部 |
| 1989.4～1992.4 角田ロケット開発センター
・H-II ロケット液体水素ターボポンプ開発試験
・LE-7 エンジン起動過渡シミュレーションの研究 | ・輸送系開発研究計画の策定
・H-II ロケット8号機事故原因究明チーム
・H-IIA ロケット開発・打上げに関する危機管理 |
| 1992.4～1994.7 種子島宇宙センター
・LE-7 エンジン燃焼試験
・H-II ロケット第1段実機型ステージ燃焼試験
・H-II 試験機1号機打上げ | 2003.10 宇宙科学研究所、航空宇宙技術研究所、宇宙開発事業団
が統合し、独立行政法人宇宙航空研究開発機構として発足 |
| 1994.7～1997.3 ロケットグループ(本社)
・H-IIの高度化プロジェクト
・H-IIA ロケット システム設計
・H-IIA ロケット ミッション・インテグレーション | 2003.10～2005.9 宇宙航空研究開発機構 宇宙輸送システム技術部
・次期基幹ロケット研究開発 (将来輸送系担当) |
| 1997.4～1998.8 H-IIA プロジェクトチーム
・H-IIA ロケット システム設計
・H-IIA ロケット ミッション・インテグレーション
・H-IIA ロケット試験機1号機ミッション設計 | 2005.10～ チーフエンジニアオフィス
・技術経営と戦略策定
・システムズエンジニアリング強化推進
・プロジェクトマネジメントプロセス推進
・技術者の育成 |
| | 2010.3 慶應義塾大学大学院
システムデザイン・マネジメント研究科 後期博士課程修了 |

4. 募集人員 20名 (定員になり次第締め切りとさせていただきます)
5. 参加費用 無料 (中高協会加盟各校の拠出金と東京都私学財団からの補助金で運営されております)
6. 申込方法 11月11日(木)までに、下記宛にWeb、FAX、又は郵送にてお申込み下さい。

※ホームページを開設致しました。Webでのお申込が可能です。是非ご利用下さい。
ホームページアドレス：[http:// k.tokyoshigaku.com](http://k.tokyoshigaku.com)

〒102-0073 千代田区九段北 4-2-25 私学会館別館 4階
東京私学教育研究所 専門系教科研究会(工業) 担当：松田・佐瀬
TEL:03-3263-0544 FAX:03-3263-0560

《案内図》



■交通のご案内

- ・JR中央線(各駅停車)市ヶ谷駅
- ・地下鉄有楽町線・南北線
市ヶ谷駅 A1-1 出口
- ・地下鉄新宿線
市ヶ谷駅 A1-1 または A4 出口

上記各出口から徒歩約2分

◆講演者からのメッセージ

はじめまして、JAXAの岡田と申します。

私は、中学生の頃ロケットの打上げをテレビで観て、宇宙開発を志しました。社会に出て早々に5年間担当した国産ロケットHIIのエンジン開発はととても大変でしたが、無事1号機を打ち上げることができました。しかし成功は長く続かず、6機目と7機目の打上げを失敗しました。原因を突き止めるため日本中のロケットエンジニアや研究者が懸命に努力したことが、昨日のこのように思い出されます。

宇宙は遠く、ロケット開発は過酷ですが、それでも私たちは夢を持ち「より高く・より遠くへ」とチャレンジを続けています。

講演では、ロケットのしくみや役割、私が経験した大きな失敗、これから人類が挑戦しようとしていること、大切に思っていることなどをお話しようと思っています。

皆様がこれを機会に少しでも宇宙開発に興味を持っていただけたら、こんなに嬉しいことはありません。お会いできる日を楽しみにしています。

専門系教科研究会(工業)「講演会」参加申込書

[11月15日(月)実施]

学 校 名	氏 名	担当教科等
Tel.....(.....)		

上記の通り参加申し込み致します。

平成22年 月 日

東京私学教育研究所 御中

校長 (印)

※FAX受理、受付完了等の連絡は省略致します。(本申込書をお送りいただいた時点で受付完了です)
申込確認が必要な方は、下記にご記入下さい。後日、申込書受理書をFAXでお送りします

・希望する

理由等	FAX番号:
-----	--------